



# 深田貴美子 《いっぽいっぽ通信》



「国難」一東日本大震災以外は想定内。無所属議員を貫き、3年前「政権交代」直前の民主会派と袂を分け、「独立独歩」した訳はここにありました。政治家は「信念」と「情熱」が必要です。そして、「信頼」に応える最大の誠意と、時には「誤解を恐れない覚悟」が必要です。

今こそ、明確なビジョンをかかげ、力強さ=ダイナミズムだけでなく、「柔軟性」を持った政治対応が必要です。「中原逐鹿」一耳障りの良い約束・無責任な大衆迎合の言葉=「政治を職業とする政治家」はもういない。有権者の見識と目利きが問われる「武蔵野のこれからの1年」です。

## がんばれ、武蔵野！首長の決断を問う！

6月・9月議会では、2期目の皆様への「お約束=公約の実現」と、災害対策に取り組みました。

### 1 決め手は「再開発！」

吉祥寺南口は、「低炭素都市まちづくり交付金」で再開発に臨め！

課題その1 439台/日のバス(パークロード通行バス量)

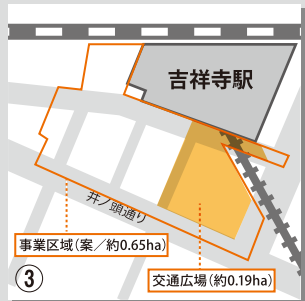
課題その2 平成28年3月末要完了。井の頭通り沿線建物耐震改修

「吉祥寺南口駅前地区再開発準備組合」は、「財団法人首都圏不燃建築公社、三菱地所レジデンス株式会社」の連名で、「再開発計画」のプレス発表(8月12日付)をしました。地元の皆さんの所有の権利を、再開発ビルに「権利変換」するには、「一定程度の建物の高さ」(=総床面積)が必要です。市は、南町1丁目2街区の「交通広場」(井の頭通りバス停9台集約)計画だけにこだわらず、「人命・安全」を最優先に、以下の点を総覧して事業着手すべきです。

#### 重要なポイント

公共・公益施設+商業施設+居住空間  
=住み心地満点だ！

- ① 武蔵野市の将来人口  
(夜間人口=担税力を高めよ！)
- ② 緊急輸送道路防災・減災  
(昼間人口=帰宅困難者だ！)
- ③ 駅周辺交通問題  
(交通広場+荷捌き解消！)
- ④ 上下水道+通信インフラ統合+CEMS  
(低炭素・節エネまちづくり)
- ⑤ 公会堂機能・公益施設の複合化+商業活性



### 2 公約実現！ 武蔵野の底力！



「武蔵野市産業振興計画(仮称)」を策定せよ！

4000社  
8000社 =調査対象事業所数

課題その1 「3駅圏の来街者調査」+  
「武蔵野市産業構造実態調査」

課題その2 「住みたいまちNO.1」の将来ビジョン

サブプライム+リーマン+震災とトリプルパンチが、地元事業者の方々を襲いました。市は、平成15年「吉祥寺来街者調査」を踏まえ、「吉祥寺シアター」を設置以来、何も調査をしていません。総額1,000万円で、現在調査を実施中！まちの活性の基盤は、公共の責任です。6月の議会答弁では、「武蔵野市産業振興計画(仮称)」の策定(平成25年度)を約束！「3駅圏の特徴」+「都市型産業集積」→「文化創造都市=クリエイティブシティ」を目指そう！

#### 重要なポイント 条例制定もセットでね。

- ① 大学とのシンクタンク連携
- ② マンガ・アニメなどのコンテンツ産業に注目！
- ③ インフラ(ICT通信)+福祉+医療+総合的なまちづくりへの連携
- ④ 減税特区+都市型産業の集積
- ⑤ 女性の視点

50歳以上の女性が、良質で個性的な装いを楽しめる店が無い。武蔵野の女性の「おしゃれ感度」はすこぶる高いのです。もっとまちづくりに女性の声を！

ご意見、ご要望を聞かせてください！

メール✉ ippo-ippo@fukakimi.net  
または電話 090-8025-4457まで

# 3 ワンランクアップ!

総額120億円!  
「エネルギー供給センター」の  
使命はどうした?

新クリーンセンターは、  
「発電+蓄電」で「スマート・モデル」に  
チャレンジせよ!

非常時「復旧最優先の特別高圧施設」

平常時「電力創出」+「蓄電」

=FEMS

(ファクトリー・エネルギー・マネジメント・システム)

「電気」だけに依存せず、「ガス・コジェネレーション」を活用した効率  
よい設計です。

ならば、近隣の体育館、病院、高齢者施設等に太陽光パネルを設置し、  
「双方向の電力供給+蓄電」を図り、災害時の電力確保に努めるべきです。

隣接の「緑町コミセン」の建替え+BEMS(ビル・エネルギー・マネジメント・  
システム)化に挑戦すべきです。「お湯だけ送ります」とは情けない。

これこそ、首長の大英断を問う事業だ。

## 実は、「ガス燃料電池実用化」は 武蔵野が日本で第1号!

平成17年から大野田小学校で、ガス活用の燃料電池の導入を実現しています。  
空気中の酸素と、都市ガスから取り出した水素を化学反応させてクリーンに発電  
(1kW)し、その際に出た排熱で、水からお湯を沸かしています。電気は大野田小  
学校の電灯系・動力系として使用、お湯は、1階配膳室とむらさきランテールームに  
供給した後、隣接する北町調理場(学校給食の施設)の食器・床の洗浄用のお湯と  
して使用しています。首相官邸よりも先行導入されたものです。

# 4 「マンション再生支援」 は、武蔵野の「要」!

70%

=集合住宅居住世帯  
市内総世帯数7万世帯 (約49,000世帯)

課題その1 新耐震基準(昭和56年建築基準法改正)  
以前のマンションが多い

課題その2 「災害時のマンション生活継続計画  
(MLCP)」(マンションのBCP)策定  
(国交省マンション政策局推奨)

東海・東南海・南海の巨大地震で、首都圏では最大32  
万3千人の死者被害想定を公表(内閣府)。建物の耐震  
化と家具転倒防止を100%にすれば、被害想定は8割  
減!マンションは、エレベーター・給排水の停止、居住者  
の個人化・高齢化と災害時の課題は山積です。

市は、今年度の「分譲マンション調査」で、「大規模修繕  
工事」「建替え」「耐震改修」等の実態把握に取り組み  
べきです。

今後は、「武蔵野市開発公社」を活用し、窓口相談、啓発  
普及、管理会社・管理組合同士の情報交換、再生事例の  
提供、専門家アドバイザー派遣等制度化を提案します。  
千代田区はもうやっています。

# 「いじめ」は 許さない!

教育委員会は庁内連携と  
説明責任を。

## 小学校12件 中学校2件

都教育庁への武蔵野市調査報告(7月31日付)

大津市のいじめに起因する自殺問題は、各自治体の対処対応、  
情報隠ぺい等大人社会の無責任体質が露呈しました。特に、教育  
委員会、教育長の責任等は厳しく問われるべきです。都の「いじめ  
の実態把握のための緊急調査」(7月17日付)については、8月の  
教育委員会、議会文教委員会に詳細を報告せず、教育委員会内  
部はもとより、子ども家庭部や福祉関連部署とも情報共有して  
いませんでした。「いじめを受けた側」「いじめをした側」双方の  
課題解決は、家庭+教育+福祉+医療+地域連携が重要です。

「正確」かつ「迅速」な情報共有が、早期解決につながります。  
人で傷ついたことは、人との新たななかかわりの中で回復する  
しかない

—大人は子どもを絶望させてはならない。

ひとりひとりが大切な存在です。どんなことでも相談  
してください。大人社会での「いじめ」も同様です。

## 公約実現! 行財政改革エンジン「総合政策部」誕生!

大命題

隠れた負債と損失を  
「見える化」せよ!

課題その1 東京ドームグラウンド約1個分(約13,000㎡)の  
未利用地・低利用地

課題その2 総床面積33万㎡の公共施設の維持管理の見直し

解決の鍵

「PRE」(パブリック・リアル・エステート)の推進  
=「土地の処分・活用」+「公共施設再配置」。

さすがの武蔵野も、厳しい時代です。

平成23年度策定済「公共施設白書」→平成24年度「再配置方針」決定  
→平成25年度「再配置計画策定」の予定です。

「将来人口推計」+「将来財政計画」+「市民の使い勝手の良さ」がマスト  
アイテム!!要は「首長の将来ビジョン」!!

11月から市民の皆さんにも説明会が開かれます。

## 会派視察 —東京ガス千住水素ステーション—

8月29日(水)「東京ガス千住テクノステーション」(東京都荒川区)  
にうかがいました。太陽光パネルとの併用で、地域全体でエネル  
ギー利用効率を最大化する「千住スマートエネルギーネットワーク  
(SEN)」、家庭におけるエネルギー利用とライフスタイルを提案す  
るコンセプトハウス、都市ガスから水素を製造して燃料電池自動車  
に充填する「千住水素ステーション」の先端技術を見学しました。電  
力優先の現状からのエネルギーシフトを実現するには、法改正、社  
会基盤整備に急がなければなりません。

## 学校行事は 感動満載!

10月は運動会の季節です。児童生徒と先生が一体となって日頃  
の成果が競われます。

大野田小では、特別支援学級のお子さんを先生が背負っての騎  
馬戦、第三小では、吹奏楽による華やかな開会セレモニーでした。  
第四小の5年・6年による組体操は、「せ〜の!」の掛け声とともに

に、男女に分かれての7段組みのクライマックス。  
初回崩れた男子に女子たち全員が駆け寄る。下級生たちが一丸になっての声援。がんばれ!  
いけるいけるよ!の保護者の応援。やった!そこにいるすべての人たちがひとつになった瞬  
間でした。

退場門に集まった子どもたちと先生方が

もみくちゃになって喜びあっている姿に、思わず感涙。